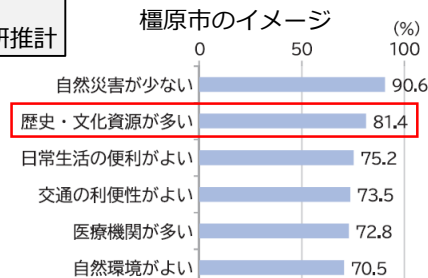


背景

人口減少克服のため、地方創生を進めている
→ **新たな人の流れ**や**交流**による**魅力づくり**

人口	12.5万人	→ 12.1万人	→ 8.3万人	社人研推計
	(2014)	(2020)	(2060)	

→強み① **豊かな歴史と文化** ② **交通の利便性** ③ **充実した医療・スポーツ環境**
→市外：文化財をきっかけに橿原市に関心を持ってもらう
市内：文化財に親しみ、全市民で未来につないでいくことを目指す



現状の課題

国・県・市に指定や登録をされた文化財が **100件**以上…ほかにもまだまだ文化財の豊富さは認識されているものの、**その価値が十分に伝わっていない**。
文化財を伝えていくためには、行政の取り組みだけでなく、ひとりひとりの「**想い**」が必要。

事業の目的

文化財が、**もっと身近な存在**になってもらいたい。
引き継がれてきた文化財を**未来につなげたい**。

“あたりまえにそこにあるもの” を “**知る・守る・伝える**”、そして**未来へつなぐ**
→文化財を通じて、人と人、地域と地域の**新たな交流**が生まれる。
文化財への想いが深まり、**文化財でつながる町**になる。

これまでの取組

- 文化財調査…建造物・絵画・彫刻・古文書・民俗文化財調査（東の平田家（旧旅籠）調査ほか）
埋蔵文化財発掘調査(H22年～史跡菖蒲池古墳調査ほか)
- 指定文化財保存管理（消防設備点検）への補助
- 指定文化財保存修理への補助（木造大日如来坐像保存修理ほか）
- 無形民俗文化財の継承への補助（だんじり曳行、東坊城のホーランヤへの補助）



事業 内容

知る **文化財の価値を知る**

□ 文化財調査

建造物・絵画・彫刻・古文書・民俗文化財調査 東坊城町のホーランヤ調査

埋蔵文化財発掘調査 本薬師寺跡発掘調査



埋蔵文化財発掘調査

守る **引き継がれてきた文化財を守る**

□ 指定文化財保存管理（消防設備点検）への補助

県指定文化財木造聖徳太子立像、市指定文化財 旧常福寺観音堂ほか

□ 指定文化財保存修理への補助

重要文化財 称念寺本堂解体修理、重要文化財 旧織田屋形解体修理ほか



橿原神宮 旧織田屋形

□ 無形民俗文化財の継承への補助

だんじり曳行、東坊城のホーランヤ



東坊城のホーランヤ

伝える **文化財の魅力や価値を伝える**

□ 人と人との交流

ホームページ、SNS、動画等での情報発信、現地見学会の開催



新沢千塚古墳群の見学

PR動画↓



これらを**ひとつのパッケージ**として、文化財との新しい関わりを提案します。

得られる 成果等

成果・目標

- 文化財を通して、橿原市と他の地域との**新たな交流**を図る
- 自分だけの「お気に入り」を見つけてもらい、文化財への**想いを深め、未来へつなぐ**
- 文化財の調査・保存を進め、**情報発信**をしていく

R4年度寄附目標額：30,398千円

企業に求めるもの

- プロジェクト展開のための資金提供
- プロジェクトの協働パートナー

企業のメリット

- 文化財を未来につなぐことへの貢献
- 社会貢献企業としてのPR